

星 空

2018.10.22

第1311号
(H30第19号)



企業・学校訪問で 進路を考えた！

12日(金)は、今年からスタートした「企業・学校訪問」、高知市本宮町の「高知ソフトウェア団地」を訪問しました。

午前中は3グループに分かれ、南海測量設計(株)、パシフィックソフトウェア開発(株)(P.S.D)、(株)CIJほくでん・高知ソフトウェアセンターの見学を行いました。

南海測量設計(株)は、測量に基づく正確な地図の作成等に携わる会社だそうで、全国に営業所を展開しています。100万円するGPS受信機や300万円の測量機を使つての測量の一端を体験させてもらいました。

パシフィックソフトウェア開発(株)は、超音波測深装置の分野では世界有数の企業だそうです。地元高知を拠点として、製造・土木

・流通・サービス他、様々な分野で全国そして世界に発信しているソフトウェア会社とのことでした。

(株)CIJほくでんの事業内容は「自社パッケージの開発と販売、受託開発やOA機器及び設備機器の販売・サポート」、高知ソフトウェアセンターは法人・個人対象にパソコン研修を行う会社でした。

どの会社も、事業内容を丁寧に説明してくれ、地元企業のがんばりに感心したことでした。

昼食休憩を挟み、午後は開成専門学校の学校見学。コンピューター関係の学科に加え、看護学科の見学も行いました。その後は、28年度卒業の○○○くんによる「先輩からのことば」に続き、体験授業(パソコンだった、しゃべるんです♪)を受講しました。

今年度スタートの新たな事業ですが、今後様々な企業・学校を訪問していきます。乞うご期待！

これが世界の〇割(忘れた!)のシェアを誇る、超音波で海底の深さを測る装置。



マニアックな装置も作るP.S.D



300万円の測量機を覗いてみました。遠くの鉄塔が随分近くに見えました。





100万円のGPS受信機。随分たくさんのGPS衛星を捉えていました。森の中での測量では、高いアンテナを立てるそうです。

先輩としてのアドバイスをくれた〇〇〇〇先輩と、お世話になった開成専門学校の方々。



以下みなさんの感想より。

○GPS衛星を使って位置

を調べたり、望遠鏡みた

いなものを使って距離を

調べたり、ハイテクだな

と思いました。

○パシフィックソフトウェア

アさんで聞いたイタドリ

の皮剥き器が印象に残

りました。

○開成の話を聞いて、進学する

のも楽しそうだな

と思いました。まだ進路は決ま

っていませんが、

色々な選択肢があるんだな

と、改めて考えよう

と思いました。

○あまり機械には強くないけど、

興味が変わった。

○心に残ったのは「看護学科」

の説明でした。一

から勉強したいと思いました。

開成の看護科に

入学できるように勉強をしてい

きたいです。

○今日の体験で、将来のことが

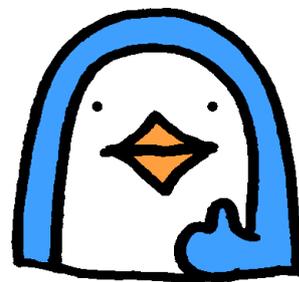
少し見えてきた。

○開成専門学校についても興

味がわいてきた。

○プログラミングが楽しく、進

路を考えるのにな



〇〇〇先輩の話に聞き入るみんな。



最後に記念撮影！（しかしずいぶん白くなった…）